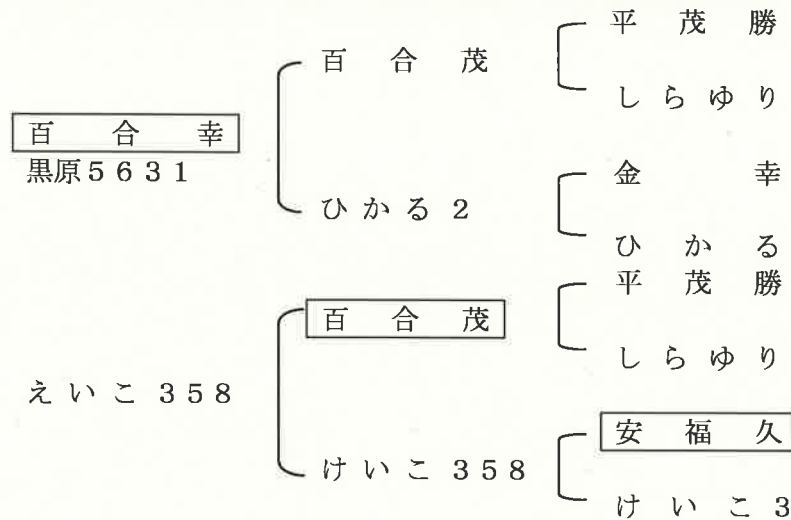


百合椿(ゆりつばき)

(令和2年11月15日生) 生産地 平戸市川内町



※血統



※プロフィール

本牛は発育良好で、中躯の伸び、体上線、腿、尻の形状、皮膚のゆとりが優れている。肋幅、肩付、前肢つながりが惜しまれる点である。

父は産肉能力に優れる県基幹種雄牛「百合幸」であり、母は、北松地区の系統である「まさかえ」の流れをくむ「えいこ358」である。

本牛は、父牛である「百合幸」の美点である発育や体伸を受け継ぎ、地域の特色ある系統の流れをくむ種雄牛として期待されることから選抜となった。

※第12回全国和牛能力共進会 第1区出品牛(優等賞12席)

| 項目 | 体高 | 体長 | 胸深 | かん幅 |
|------|-------|-------|----|-----|
| 測尺数値 | 144.0 | 175.6 | 75 | 53 |

(直検 D.G. 1.21)

測尺値は24.2ヶ月齢時のもの

※取得交配スケジュール

①交配実施期間 令和5年1月1日 ~ 令和5年2月15日

- ・交配対象母体：糸桜系または但馬系の雌牛
- ・遺伝性疾患(B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MOD, MSHR, IARS, FMA, BAS1)全て正常

②現場後代検定 令和6年度実施

※精液ストローの区別 ストロー色… **黄色**

マジック色… **みどり**